



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ピエトロ
 コード番号 2818 URL <http://www.pietro.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(氏名) 村田 邦彦
 (氏名) 池田 邦雄

TEL 092-724-4927

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,947	4.2	346	13.1	342	13.3	202	31.6
27年3月期第2四半期	4,749	△4.7	306	△20.4	301	△20.3	153	△23.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 212百万円 (37.6%) 27年3月期第2四半期 154百万円 (△23.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	36.24	—
27年3月期第2四半期	27.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	7,879	3,699	47.0	661.75
27年3月期	7,750	3,604	46.4	643.72

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,699百万円 27年3月期 3,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	1.5	520	△13.2	500	△15.8	289	△2.7	51.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	5,591,630 株	27年3月期	5,591,630 株
28年3月期2Q	497 株	27年3月期	497 株
28年3月期2Q	5,591,133 株	27年3月期2Q	5,591,133 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会及び四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社は、平成27年10月29日(木)及び30日(金)にアナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。
四半期決算補足説明資料については、説明会当日に会場にて配布いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境は改善傾向にあるものの、海外経済の減速懸念により景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

食品業界及び外食業界におきましては、円安を背景とした原材料価格の上昇や天候不順による野菜の価格高騰など、厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、経営の効率化を図るとともに、素材と製法にこだわった高付加価値商品のご提供をとおして、ブランド価値の向上に努めております。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、食品事業が好調に推移したことから、49億47百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

利益面では、売上の増加などにより、営業利益は3億46百万円（前年同期比13.1%増）、経常利益は3億42百万円（前年同期比13.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億2百万円（前年同期比31.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①食品事業

ブランド戦略を継続するとともに、「万能調味料」としての使い方提案など商品価値を伝える営業をさらに強化し、売上拡大を図っております。

商品別では、主力ドレッシングの中でも「オレンジキャップ」と「グリーン」が大きく伸長するとともに、「オリーブオイルシリーズ」など健康志向のドレッシングも堅調に推移いたしました。9月には、ドレッシングとパスタソースの新商品を投入し、売り場拡大を図っております。

また、通信販売限定商品につきましては、昨年発売した健康志向のお客様に向けた「PIETRO Kenkou」シリーズにおいて新商品を投入し、さらに、調理の時短化に対応した商品として、「レンジでチンするパスタ」3品を新規発売いたしました。

以上の結果、売上高は36億9百万円（前年同期比8.5%増）、セグメント利益は11億38百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

<平成27年度 新商品>

発売時期	商品名
平成27年9月	ドレッシング 「シーザー [®] オリーブオイル」 パスタソース 「ポルチーニとトリュフのクリームソース」

<平成27年度 通信販売限定新商品>

発売時期	商品名
平成27年4月	スープ「海老と国産野菜のビスクスープ」 村田厨房直送便「4月便り」
平成27年6月	PIETRO Kenkouシリーズ 冷凍パスタ 「たらこのまるやかクリーム 和風味」 レンジでチンするパスタ 3種 「5種の野菜のトマトソース」 「海老のビスクスープ」 「たらこのクリーム仕立て」
平成27年7月	冷凍ピザ 2種 「キーマカレーとチーズ」 「ういのホワイトソース」 村田厨房直送便「7月便り」

②レストラン事業

旬の食材を取り入れた季節ごとのメニューにつきましては、「春のごちそうフェア」、「冷製パスタフェア」及び「秋のカルボナーラフェア」を実施いたしました。

また、「ピエトロクラブ」会員向けの販促につきましては、会員限定のキャンペーンを実施するなど、来店誘致の強化に取り組んでまいりました。

9月には、「イムズ店」(福岡市中央区)に新業態“YASAI Café”(野菜カフェ)を併設し、「PIETRO CORTE & YASAI Café イムズ店」としてリニューアルオープンいたしました。

野菜カフェでは、“感動する野菜料理”、“おいしさと健康性を両立させた糖質オフパスタ”、“飲むサラダとも言われる野菜ドリンク”を中心に、「野菜の食べ方・楽しみ方」を提案いたしております。今後もさらに魅力ある店舗づくりを行ってまいります。

以上の結果、売上高は12億59百万円(前年同期比6.5%減)、セグメント損失は19百万円(前年同期は15百万円のセグメント損失)となりました。

<平成27年度 レストラン 季節のメニュー>

提供時期	メニュー名
平成27年4月	春のごちそうフェア
平成27年4月～8月	冷製パスタフェア
平成27年9月	秋のカルボナーラフェア

③その他(本社ビル等の賃貸)事業

その他(本社ビル等の賃貸)事業におきましては、売上高は77百万円(前年同期比4.7%増)、セグメント利益は36百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億29百万円増加し、78億79百万円となりました。これは主に売掛金が1億75百万円減少する一方、現金及び預金が52百万円、その他の流動資産が74百万円、その他の有形固定資産(純額)が1億78百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ33百万円増加し、41億79百万円となりました。これは短期借入金が1億50百万円、未払金が61百万円増加する一方、長期借入金(1年内含む)が55百万円、その他の流動負債が83百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、36億99百万円となりました。これは前期決算の剰余金の配当1億6百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益2億2百万円の計上によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、10億15百万円となりました。この主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益3億43百万円を計上いたしましたが、未払消費税等の支払が増加したことなどにより、前年同四半期に比べ1億27百万円減の2億98百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出の増加などから、前年同四半期に比べ1億44百万円支出増の3億33百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の新規借入があったことなどにより、前年同四半期に比べ1億51百万円支出減の46百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年5月14日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細は、本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,359,385	1,411,466
預け金	43,449	30,148
売掛金	1,304,025	1,128,555
商品及び製品	84,550	102,952
仕掛品	3,691	3,018
原材料及び貯蔵品	130,352	127,019
繰延税金資産	36,148	32,218
その他	114,702	189,614
貸倒引当金	△809	△733
流動資産合計	3,075,497	3,024,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,389,256	1,370,026
土地	2,006,202	2,006,202
その他(純額)	243,797	422,068
有形固定資産合計	3,639,256	3,798,297
無形固定資産	52,140	44,526
投資その他の資産		
敷金及び保証金	441,213	439,032
保険積立金	374,749	389,787
その他	186,462	202,632
貸倒引当金	△19,244	△19,172
投資その他の資産合計	983,181	1,012,280
固定資産合計	4,674,579	4,855,104
資産合計	7,750,076	7,879,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	490,807	448,883
短期借入金	1,250,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	305,000	145,008
未払金	394,948	456,709
未払法人税等	169,316	151,019
賞与引当金	48,283	50,750
その他	316,102	232,195
流動負債合計	2,974,457	2,884,567
固定負債		
長期借入金	240,832	344,990
役員退職慰労引当金	636,006	652,632
退職給付に係る負債	55,227	64,534
資産除去債務	54,411	54,861
その他	185,104	177,868
固定負債合計	1,171,581	1,294,885
負債合計	4,146,038	4,179,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	474,400	474,400
資本剰余金	512,025	506,645
利益剰余金	2,581,334	2,677,721
自己株式	△449	△449
株主資本合計	3,567,310	3,658,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,497	31,549
為替換算調整勘定	7,333	10,042
その他の包括利益累計額合計	31,830	41,592
非支配株主持分	4,896	—
純資産合計	3,604,038	3,699,910
負債純資産合計	7,750,076	7,879,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,749,377	4,947,139
売上原価	1,922,954	2,003,491
売上総利益	2,826,422	2,943,647
販売費及び一般管理費	2,520,411	2,597,449
営業利益	306,010	346,198
営業外収益		
受取利息	200	274
受取配当金	698	742
役員退職慰労引当金戻入額	1,645	-
為替差益	1,699	876
その他	922	759
営業外収益合計	5,165	2,653
営業外費用		
支払利息	6,047	5,479
シンジケートローン手数料	3,208	1,252
その他	101	51
営業外費用合計	9,357	6,783
経常利益	301,818	342,067
特別利益		
固定資産売却益	-	4,945
特別利益合計	-	4,945
特別損失		
固定資産除却損	3,701	2,329
減損損失	-	1,396
特別損失合計	3,701	3,726
税金等調整前四半期純利益	298,117	343,286
法人税、住民税及び事業税	126,445	141,154
法人税等調整額	17,733	△165
法人税等合計	144,178	140,989
四半期純利益	153,938	202,297
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△321
親会社株主に帰属する四半期純利益	153,938	202,619

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	153,938	202,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	128	7,052
為替換算調整勘定	192	2,855
その他の包括利益合計	320	9,907
四半期包括利益	154,258	212,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,258	212,380
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	298,117	343,286
減価償却費	103,120	98,926
減損損失	—	1,396
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△173	△147
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,271	2,467
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	56,142	16,626
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,852	9,306
固定資産売却損益(△は益)	—	△4,945
固定資産除却損	3,701	2,329
受取利息及び受取配当金	△898	△1,016
支払利息	6,047	5,479
売上債権の増減額(△は増加)	108,363	175,592
たな卸資産の増減額(△は増加)	△32,757	△14,178
仕入債務の増減額(△は減少)	13,172	△41,958
未払金の増減額(△は減少)	78,744	30,543
未払消費税等の増減額(△は減少)	40,945	△80,734
その他	△81,387	△75,877
小計	595,557	467,097
法人税等の支払額	△170,203	△168,938
営業活動によるキャッシュ・フロー	425,353	298,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△365,000
定期預金の払戻による収入	—	245,000
有形固定資産の取得による支出	△122,358	△231,643
有形固定資産の売却による収入	—	19,785
投資有価証券の取得による支出	△1,691	△1,716
敷金及び保証金の回収による収入	9,377	11,471
保険積立金の積立による支出	△25,758	△15,007
利息及び配当金の受取額	898	1,016
その他の収入	1,449	6,372
その他の支出	△20,727	△3,891
投資活動によるキャッシュ・フロー	△188,811	△333,613
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	150,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△62,520	△255,834
リース債務の返済による支出	△23,878	△19,420
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△10,115
配当金の支払額	△106,177	△106,076
利息の支払額	△6,033	△5,423
財務活動によるキャッシュ・フロー	△198,609	△46,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,461	1,104
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	39,395	△81,219
現金及び現金同等物の期首残高	938,613	1,096,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	978,008	1,015,763

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等の 賃貸)事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,328,080	1,346,890	74,405	4,749,377	—	4,749,377
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	974	974	△974	—
計	3,328,080	1,346,890	75,380	4,750,351	△974	4,749,377
セグメント利益 又は損失(△)	1,068,054	△15,795	35,519	1,087,778	△781,768	306,010

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は781,768千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等の 賃貸)事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,609,918	1,259,289	77,930	4,947,139	—	4,947,139
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	974	974	△974	—
計	3,609,918	1,259,289	78,905	4,948,113	△974	4,947,139
セグメント利益 又は損失(△)	1,138,507	△19,108	36,491	1,155,890	△809,692	346,198

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は809,692千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては1,396千円であります。